

講演内容：ホワイトハッカーの仕事

「現役のホワイトハッカー」がホワイトハッカーの仕事の内容をご紹介します。

これまで1,000サイトを超えるWebサイトの脆弱性の調査経験を持ち、現職ではペネトレーションテストを実施しており、ホワイトハッカーが普段どうしているのかやどうやってホワイトハッカーになったのかなどをご紹介します。

日時：2021年12月8日(水) 13:00 ~ 14:30

場所：W103教室

講師プロフィール



講師：小河 哲之

所属：三井物産セキュアディレクション株式会社

プロフェッショナルサービス部 部長 兼 RedTeamマネージャー



大手セキュリティ会社にて金融機関、大手商社、官公庁など年間約200サイトの脆弱性診断や照査を実施。現職では、ペネトレーションテストやTLPTなどを担当。外部活動として、OWASP 要件定義書WGやISOGなどに参画。

寄稿：インフラエンジニア教本 セキュリティ実践技術編（技術評論社）
Code Blue(2018)、Internet Week(2018)登壇

ホワイトハッカーって？



ニュースで不正アクセスによる情報漏洩やランサムウェアによるセキュリティインシデントなど目にするが増えておりセキュリティに対する関心が高まっていますが、ホワイトハッカーがどうしているのか知る機会があまりなく、イメージしにくい職業なのかもしれません。本講演では、現役のホワイトハッカーが、普段どうしているのかやどうやってホワイトハッカーになったのかなどをご紹介します。

受講の対象者について



ホワイトハッカーがどういう職業なのか興味のある方やホワイトハッカーになりたいと志している方などを対象にご紹介いたします。本講演では極力技術的な内容をかみ砕いてご紹介いたします。